

【第 2 号議案】2021 年（令和 3 年）度事業報告 ~~（案）~~**【2021 年度の事業報告】**

新型コロナウイルスによるパンデミックになり 2 年目、感染症対策により活動が制限され、講座・イベントなどは延期、中止などを余儀なくされたものが多かった。そのような状況の中、可能な範囲でソーシャルディスタンス、マスク、手洗い、換気と、感染対策を徹底し、活動を継続した。「講座」「セミナー」や理事会をはじめプロジェクトのミーティング等もオンライン（Zoom）により実施した。オンラインによる発信はコロナ後の社会を考えたときに、時代の要請であり、新しい活動のツールとなり、活動の広がりに繋がる契機となった。今年目標の一つである IT の活用はある程度達成できた。

活動状況は、長野市の委託事業である生ごみの減量・堆肥化推進は、コロナ禍の影響を受け、実質的な活動は 8 月からであった。海ごみ対策リーダー養成講座は信州環境カレッジの登録事業として 4 回シリーズオンラインをメインに実施した。延べ 281 名の参加者があり、大きな成果だった。エシカル消費の啓発は若い世代の参加を得て展示のみであったが「エシカルふえす 2021」を開催できた。又、地球温暖化防止活動（脱プラ対策活動）に対して、企業から寄付の申し出があり、環境 NPO としての活動が一定の評価を得ている。

I 省エネ、資源リサイクル等地球温暖化防止、循環型社会づくりに関する事業

1. 地域循環型社会の推進のための「生ごみ減量及び生ごみ減量と堆肥化の推進」

【長野市委託事業】**【資料 1 - 1】**

①長野市生ごみ減量アドバイザー研修会及び生ごみ減量アドバイザー派遣事業

- ・生ごみ減量アドバイザー研修会の企画運営

生ごみ減量アドバイザーの登録 7 月 1 日で更新

第 1 回 9 月 9 日：コロナ感染症対策のため中止、レポート提出で代替えとした。

第 2 回 10 月 28 日：生ごみ堆肥の使い方と実践 長野市農業研修センターにて

（講師：工藤陽輔氏 MEGURU LABO 代表）参加者 14 人

第 3 回 2 月 8 日：吉田太郎氏の講演会

コロナ禍のため中止。資料の送付により代替

- ・地域の生ごみ減量・堆肥化講座へアドバイザー派遣のコーディネート

*コロナウイルス感染のため 2 回（10 月 2、3 日）中止

②生ごみ自家処理講座生ごみ減量アドバイザー派遣事業

- ・コロナ禍のため 7 月からの委託業務（9 月より開始）

生ごみ自家処理堆肥化講座アドバイザー派遣実績

③生ごみ減量アドバイザー例会の実施（3 回）アドバイザーの自己研鑽と交流を目的

- ・コロナ禍のため例会 1 回（3 月 9 日）

【独自事業】

①生ごみ一次生成物・竹基材・野菜の資源循環事業（通称：どんぐり・るるネット）

- ・どんぐり・るるネットの企画運営 目標：会員 70 名 会員 66 名（62 名 3 月末）
- ・竹基材普及 まちづくり活動支援事業補助金により実施（5 割補助）

（総額約 32 万 内助成金 161 千円）

2021 年度の活動報告

【資料 1 - 2】

2. 市民の省エネ活動（普及啓発）
 - ・エコアクティブ塾で省エネを普及
 3. エコ商品の普及啓発
 - ・竹パウダー
竹パウダーは るるネットでの取り扱い
 4. 使い捨てプラスチックごみの削減に向けて（海ごみ／脱プラの推進）
 - ①海ごみ対策地域リーダー活動
 - ・調査（ごみ拾い）と講座・学習会の実施
 - ・システム作り
 - ・環境教育・学習 学校との連携
3つのプロジェクトは昨年引き続き、現在のコロナ禍の現状では活動は中止。
 - ②海ごみ対策リーダー養成講座 4 回シリーズ「信州環境カレッジ実践者養成講座」として助成金により実施。
実施結果は別紙のとおり
 - ③リユース食器の使用の推進
「スペースふう」活動を継続
12月に1回リユース食器のコーディネート
- 【資料 1 - 3】
5. エシカル・グリーンコンシューマー普及啓発
 - ・「エシカルふえす in ながの 2021」第2回の開催（実行委員会の事務局）
・8月20日（金）実施内容を縮小（展示のみ）にて開催
 - ・企業のエシカル通信簿の調査活動及び「ぐりちょ」の活用
⇒地域まるごとキャンパスのプログラムに活用
ながの東急百貨店地下食品売り場 エシカル卵「ぐりちょ」のサイトにUP
 - ・企業のエシカル通信簿の調査活動に参画、報告会（Zoomセミナー）3月17日

II 自然環境保護・保全に関する事業

1. 飯縄山・戸隠山地域の携帯トイレの普及啓発活動
 - 【飯綱高原を美しくする会委託事業】
 - 委託契約 契約期間 4月1日～12月31日
 - ・飯綱高原を美しくする会（長野市観光課）との委託契約書提出（7月16日）
 - ・携帯トイレの普及（5月） 斡旋 400個
 - ・飯縄山報告 写真レポ HPに掲載（年2回）

【資料 1 - 4】
2. 水環境調査 身近な水環境全国一斉調査に登録
 - ・7月25日までに実施し報告
 - ・海ごみ対策地域リーダー養成講座1回の講座の一部として実施
調査箇所 18カ所（10年以上継続）

Ⅲ 環境教育、環境学習の実施、普及、啓蒙に関する事業

1. 信州環境カレッジへの登録

① 「地域講座」 4 講座登録予定 3 講座登録 (エコアクティブ塾、エシカルワーク等)

- ・エコアクティブ塾 2 講座については補助金活用

川の中の生き物みつけ隊 (7 月 29 日) 補助金 14,000 円

体験!地球も街もなぜ暑い? (8 月 4 日)

あなたもサンキャッチャーになろう! (8 月 5 日) (補助額 15,000 円)

② 「学校講座」 2 講座登録 (生ごみ、エシカルワーク等)

- ・生ごみ堆肥化講座プログラム作成がコロナのためチームが集まらず登録中止
(生ごみアドバイザー環境学習チーム)

③ 「実践者養成講座～海ごみ対策地域リーダー養成講座 (4 回連続)」開催

2 回目以降はオンライン (Zoom) による公開講座として実施。

第 1 回 6 月 29 日 参加者 11 人

第 2 回 10 月 23 日 (コロナ感染のため 8 月 29 日を延期して実施)

公開セミナー「海ごみの現状とその対策」講師:中井八千代氏

参加者 26 名 (会場 15 名、オンライン 4 名、スタッフ 7 名)

第 3 回 (2 月 13 日) 脱プラ対策リレートーク

パネリスト 5 名、コメンテーター:中井八千代氏

参加者 55 名 (オンライン参加 55 名、

(見逃し配信再生回数 108 回)

第 4 回 (2 月 23 日) 10 時～、13 時 30 分～

マイクロプラスチック・ストーリー&佐竹監督のビデオメッセージ

上映会 参加者 81 名)

参加者 合計 281 名

【資料 1-3】

2. 環境学習支援事業

- ・第 9 回国際ユース環境会議の開催予定
- ・信州 ESD コンソーシアムに参加し、総会、研修会等 (年間 3 日程度) に参加
信州 ESD コンソーシアム総会 (8/28)
- ・ESD 拠点の構築 (フェアトレードタウン計画に連携)
- ・子どもプラザに講師派遣 (「放課後子ども総合プラン」) アドバイザーに登録
*今年にはコロナ禍のため講座申請なし。

3. エコサロン・エシカル学習会

くらし、環境、実践をキーワードに楽しく気軽にサロン風セミナーを開催

①エコサロン 6 回実施予定 3 回実施 (コロナのため 3 講座中止)

- ・エコアクティブ及びエシカル学習会として実施 「信州環境カレッジ」に登録

8 月 5 日 あなたもサンキャッチャーになろう (エコアクティブ塾で報告)

- 10 月 7 日 (木) 「ヘチマ」からタワシと化粧水 (ヘチマでSDGs にチャレンジ)
 プレ講座として実施 スタッフ他 12 名
- 12 月 14 日 (火) エコ掃除 長野市ボランティアセンターと共催
- ②エシカル学習会・ワークショップ
- ・フェアトレード (このTシャツはどこからくるの) 開催 (1回)
 - 中学生に対して実施 10 月 3 日 (日) 地域まるごとキャンパス参加者
4. エコアクティブ塾 (夏休み子ども向け講座) 「信州環境カレッジ」に登録
- ・川の中の生き物みつけ隊 7 月 29 日 (木) 参加者 31 名
 - ・体験!地球も街もなぜ暑い? 8 月 4 日 (水) 参加者 6 名
 - ・あなたもサンキャッチャーになろう! 8 月 5 日 (木) 参加者 18 名
- ⇒信州環境カレッジに登録し実施 報告 【資料 1-5】
5. みどりのエコふぁみりあ
- ・環境学習の場づくり
 - ➡生ごみの堆肥化、マイバッグの普及等 *コロナ禍のため実施できず
6. 環境学習・環境体験の場 提供
- ・サマーチャレンジボランティア受け入れ (中学生・高校生)
- (みどり農園、エコアクティブ塾、信州環境フェア)
- 2 名の参加者 みどり農園 1 名 エコアクティブ塾 4 名、エシカルふえす 1 名
- コロナ感染予防対策のため 2 日のみ実施 延べ日数 4 日間
- ・地域まるごとキャンパスのプログラム登録 (高校生・大学生)
- (エシカル消費普及啓発、海ごみ対策/脱プラ 活動)
- エシカル消費広報隊 7 名 (篠ノ井高校 4 名+高校生 3 名)
- 8 月 10 日 大地の卵見学、
- 5 月 15 日、5 月 29 日及び 10 月 10 日 (Zoom 会)、11 月 30 日、12 月 20 日
- 11 月 9 日 ながの東急百貨店地下食品売り場視察
- エシカルふえすを成功させよう 16 名 (市立長野中学生 10 名、高校生 6 名)
- コロナ感染対策のため 8 月 20 日「エシカルふえす」に参加ができず。
- 高校生:活動日 3 回、中学生:活動日 5 日間
- 10 月 3 日 (日) 15 時~17 時 まとめの会とワークショップ

IV 遊休農地の活用に関する事業

1. みどり農園の運営

【資料 1-6】

- ①大豆プロジェクト:川田の農地を借用し、大豆、サツマイモ、野菜等を栽培し、
 会員及び参加者との交流を図る。
- (活動日)
- 4 月 10 日 (土)、5 月 15 日 (土)、5 月 29 日 (土)、6 月 6 日 (日)、
 6 月 2 日 (水)、6 月 26 日 (土)、7 月 18 日 (日)、7 月 25 日 (日) 8 月 1 日 (日)
- 10 月 9 日 (土) 大豆の収穫、 10 月 31 日 (日) 大豆の脱穀、
 3 月 12 日 (土) まとめの会
- ②味噌作り (大豆より加工食品を作る) 3 月末~4 月

V 国際環境交流に関する事業

1. 諸外国の環境情報の収集と紹介

- ・国際ユース環境会議実行委員会に参加
- ・国際ユース環境会議はコロナの影響により実施できず。

VI その他第3条の目的を達成するために必要な特定非営利活動事業

1. 「みどりの市民」運営のための事業

① 総会・理事会の運営

- ・通常総会 年1回（5月7日（金））
- ・理事会 年5回（4月27日（火）、7月20日（火）、10月21日（木）、1月20日（木）、3月22日（火））

② 会員同士の交流を図るために下記を実施

- ・忘年会 （コロナ感染状況による）コロナ禍のため中止

2. 広報活動

① ニュースレターの発行 年4回（6月、9月、12月、3月）

53号（7月）54号（10月）55号（12月）、56号（3月）

② ホームページ、ブログの充実、フェイスブックの活用

⇒HP、ブログ等の活用は随時講座等の情報を掲載

メーリングリストによる情報提供 ⇒未実施

3. イベントへの参加

持続可能な社会を目指すイベントへの積極的参加により環境意識の啓発とみどりの市民の広報を行う。イベント開催はコロナ禍のため縮小して実施

- ・ 信州環境フェア [長野芸術館] （8月20日）
「エシカルふえす」として参加（エシカルふえす実行委員会事務局担当）
- ・ ながのエコウィーク 9月26日～10月3日 リサイクルプラザ
⇒ 生ごみ減量 るるネット普及啓発（淡竹パワー倶楽部として出展）
コロナ禍のため販売及び体験は中止
エシカル・フェアトレード消費の普及啓発の展示のみの実施

4. 他グループ・団体との連携

- ・ ながの環境パートナーシップ会議 会員（会費500円）
- ・ 国際ユース環境会議実行委員会
- ・ ながの協働ネット 会員（会費3,000円）
- ・ 地域まるごとキャンパス実行委員会 会員
- ・ 自然エネルギー信州ネット（情報会員）
- ・ 日本市民環境団体連合会（略称グリーン連合）会員（会費3,000円）
- ・ 日本ヒートアイランド学会（ネットワーク会員）
- ・ 消費から持続可能な社会をつくる市民ネットワーク【SSRC】（ネットワーク会員）